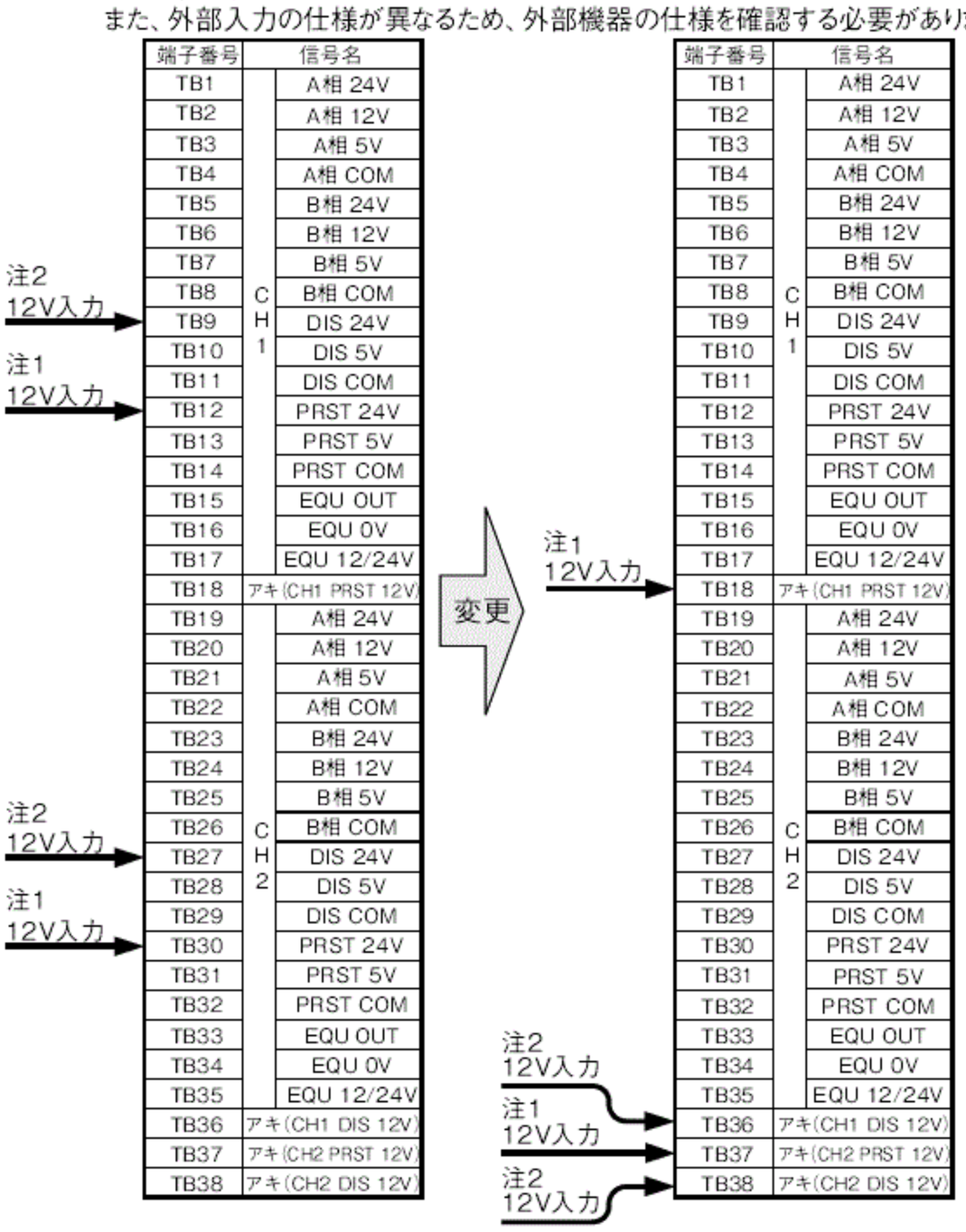
## 〈仕様比較表〉

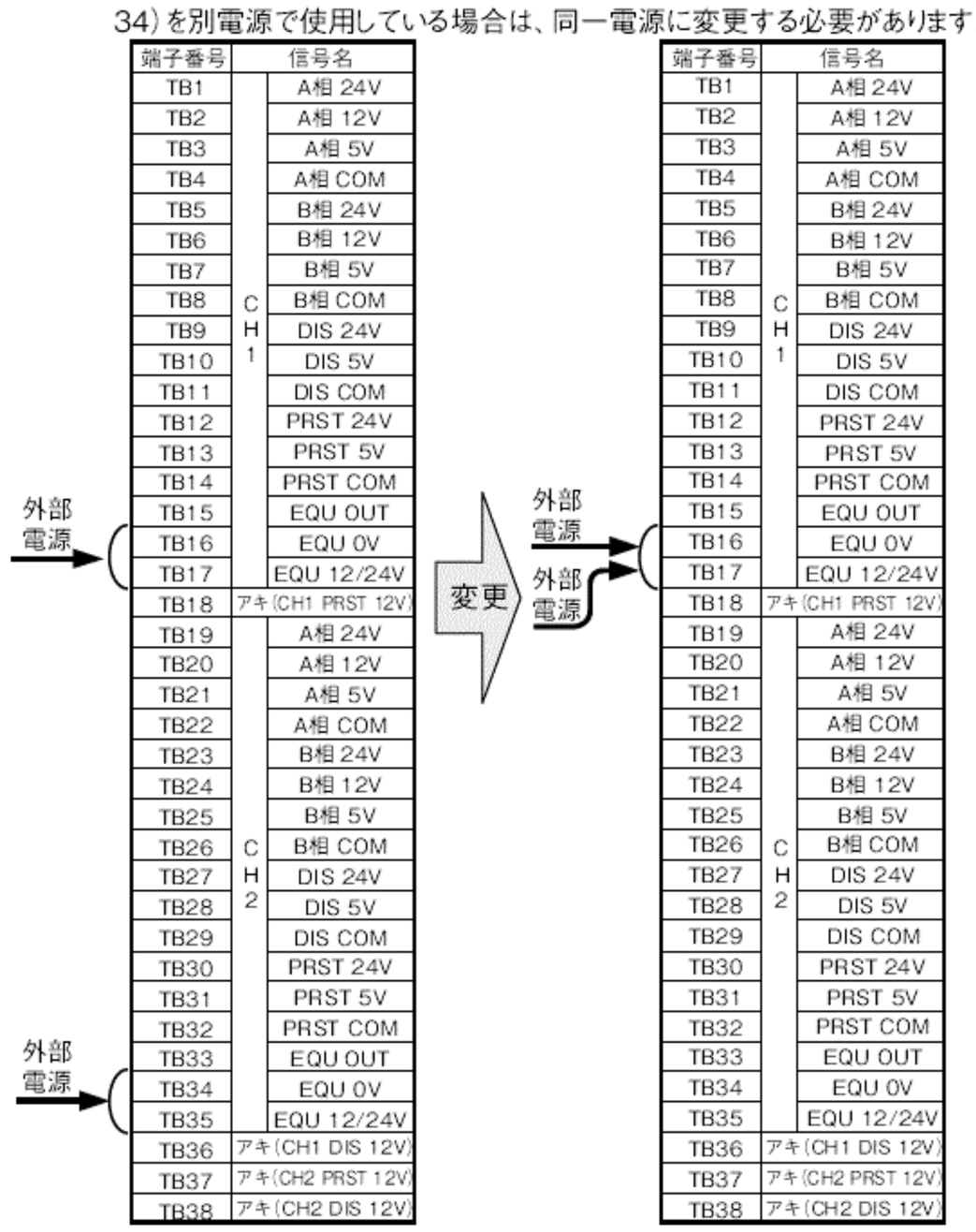
| 項目 ＼ 形名 | | | Aシリーズ | | | iQ-Rシリーズ | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | AD61 | AD61-S1 | | RD62P2 | | |
| チャンネル数 | | | 2チャンネル | 2チャンネル | | 2チャンネル | | |
| 計数速度切換設定 | | | － | － | | 200kPPS<br>（100k～200kPPS） | 100kPPS<br>（10k～100kPPS） | 10kPPS<br>（10kPPS以下） |
| 1チャンネルあたりの性能仕様 | カウント入力信号 | 相 | 1相入力、2相入力 | 1相入力、2相入力 | | 1相入力（1逓倍/2逓倍）、<br>2相入力（1逓倍/2逓倍/4逓倍）、CW/CCW入力 | | |
| | | 信号レベル（φA、φB） | DC5/12/24V：2～5mA | DC5/12/24V：2～5mA | | DC5/12/24V：2～5mA | | |
| | カウンタ | 計数速度（最高） | 1相入力：50kPPS<br>2相入力：50kPPS | 1相入力：10kPPS<br>2相入力：7kPPS | | 200kPPS | 100kPPS | 10kPPS |
| | | 計数範囲 | 24ビットバイナリ<br>（0～16777215） | 24ビットバイナリ<br>（0～16777215） | | 32ビットバイナリ<br>（－2147483648～2147483647） | | |
| | | 型式 | UP/DOWNプリセットカウンタ<br>＋リングカウンタ機能 | UP/DOWNプリセットカウンタ＋リングカウンタ機能 | | UP/DOWNプリセットカウンタ＋リングカウンタ機能 | | |
| | | 最小カウントパルス幅<br>（デューティー比50%） | 20μs<br>10μs 10μs<br>（1、2相入力） | 100μs<br>50μs 50μs<br>（1相入力） | 142μs<br>71μs 71μs<br>（2相入力） | 5μs<br>2.5μs 2.5μs<br>2相入力時<br>［最小位相差1.25μs］ | 10μs<br>5μs 5μs<br>2相入力時<br>［最小位相差2.5μs］ | 100μs<br>50μs 50μs<br>2相入力時<br>［最小位相差25μs］ |
| | 大小比較 | 比較範囲 | バイナリ形式（2進数）<br>24ビット | バイナリ形式（2進数）<br>24ビット | | 32ビット符号付バイナリ | | |
| | | 比較結果 | 設定値＜カウント値<br>設定値＝カウント値<br>設定値＞カウント値 | 設定値＜カウント値<br>設定値＝カウント値<br>設定値＞カウント値 | | 設定値＜カウント値<br>設定値＝カウント値<br>設定値＞カウント値 | | |
| | 外部入力 | プリセット | DC12/24V：3/6mA<br>DC5V：5mA | DC12/24V：3/6mA<br>DC5V：5mA | | DC5/12/24V 7～10mA | | |
| | | カウントディセーブル | DC12/24V：3/6mA<br>DC5V：5mA | DC12/24V：3/6mA<br>DC5V：5mA | | － | | |
| | | ファンクションスタート | － | － | | DC5/12/24V 7～10mA | | |
| | | ディジタルフィルタ | － | － | | 0ms、0.1ms、1ms、10ms | | |
| | 外部出力 | 一致出力 | トランジスタ出力<br>（オープンコレクタ）<br>DC12/24V 0.5A | トランジスタ出力（オープンコレクタ）<br>DC12/24V 0.5A | | トランジスタ出力（シンクタイプ）　2点/チャンネル<br>DC12/24V　0.5A/1点　2A/1コモン | | |
| 占有点数 | | | 32点 | 32点 | | 16点 | | |
| 消費電流 | | | 0.30A | 0.30A | | 0.11A | | |

（注）1. 既設端子台のPRST 24V（端子番号TB12、TB30）は、RD62P2のPRST 24Vに接続されます。プリセット入力を12Vで使用している場合は、PRST 24V（端子番号TB12、TB30）の配線を端子番号TB18、TB37へ接続することで使用可能となります。（下図参照）
また、外部入力の仕様が異なるため、外部機器の仕様を確認する必要があります。

2. 既設端子台のDIS 24V（端子番号TB9、TB27）は、RD62P2のFUNC 24Vに接続されます。ディセーブル入力を12Vで使用している場合は、DIS 24V（端子番号TB9、TB27）の配線を端子番号TB36、TB38へ接続することで使用可能となります。（下図参照）
また、外部入力の仕様が異なるため、外部機器の仕様を確認する必要があります。




3. AD61の一致出力用の外部電源は、CH1側（端子番号TB16、17）のみを使用してください。
CH2側の外部電源（端子番号TB34、35）を使用されている場合は、配線の変更が必要です。（下図参照）
また、CH1側の外部電源（端子番号TB16、17）とCH2側の外部電源（端子番号TB35、34）を別電源で使用している場合は、同一電源に変更する必要があります。




4. 計数速度はパルスの立上がり、立下がり時間（t）に影響されます。カウント可能な計数速度は下表のとおりです。立上がり、立下がり時間の大きいパルスをカウントすると、誤カウントになる恐れがあるため注意が必要です。

| 計数速度切換設定 ＼ 立上がり、立下がり時間 | 1相入力、2相入力共通 | | |
|---|---|---|---|
| | 200k | 100k | 10k |
| t＝1.25μs以下 | 200kPPS | 100kPPS | 10kPPS |
| t＝2.5μs以下 | 100kPPS | 100kPPS | 10kPPS |
| t＝25μs以下 | － | 10kPPS | 10kPPS |
| t＝500μs | － | － | 500PPS |

5. ▭ は、AシリーズとiQ-Rシリーズで仕様が異なり、置き換える上で仕様的な制限を受けるところです。
接続する機器・設備の仕様を満たすことを確認してください。

6. 仕様比較表に掲載されていない詳細仕様、及び一般仕様に関しては、使用するユニットのユーザーズマニュアルを参照してください。